

# 園たより 9月号

平成26年9月29日

ひさやま保育園 杜の郷



## 10～11月 行事予定

- 9月 30日 (火) リハーサル 8:30～登園、お弁当の日
- 10月 2日 (木) 山田小就学児検診 14:00
- 10月 4日 (土) 第10回運動会 9:00～ 予備日 11日
- 10月 7日 (火) 誕生会
- 10月 6日、20日 (月) 内科検診
- 10月 19日 (日) 「まつり久山」 11:00 年長ステージ発表
- 10月 21日 (火) ○の会 お話し会
- 10月 24日 (金) 鍛錬遠足 年中、年長児 (立花山、三日月山)
- 10月 28日 (火) 九大演習林 (年少)
- 10月 29日 (水) 久原小就学児検診 14:00

### ありのままで「だいじょうぶ」と 自分に 言えるかな。

「あのね、あのね ここケガした～」虫眼鏡で探したいほどの小さなケガをしきりに訴えたい時があったり「う～ん、できない、できないってば」あとひとふん張りがきかず ぐずっては周りを巻きこんで混乱させたり、忙しい母さんを ついいららさせる子どもたちの言動はよく見られる光景です。

子どもに限らず このごろは大人でも「立ち直り」(レジリエンス)の力の弱さがある場面が問題になりがちですが・・・

こころの強いひとに、自分で自分にO.Kと言える子に育てたい。

すぐにできて、しかも簡単な方法があったら良いですね、

一緒にドライブに出かけ風景に感動したり、同じテレビや映画を見て感動したり親子で「感情」を共有できると良いそうです。

「こんなとき ママも同じに 楽しく笑った。ああこれで良いんだな」

「父さんもぼくと同じに怒ったな ああこんな時 怒ってもだいじょうぶ。」

「僕 まちがっていないよね」「これでいいんだね」

こんな体験の積み重ねで「基本的自尊感情」が育つと聞くと 日々の生活や何気ない親子の対話も おろそかにできない大切なものですね。

「よく頑張ったね」「手伝ってくれてとても助かった。」という承認や賞賛は、つぎの段階の「社会的自尊感情」の育ちになります。基本をすつとばして ついつい誉めることに意識がいきがちでしたよね？

真面目な日本人は諸外国に比べて「自尊感情」が低いといわれ 他人と比べてへこむことも多いのですが、幼児期に親子で一緒に体験したことを会話して 子どもの感情の育ちに付き合うことが 自分の足で困難を乗り越える強さの土台を育てていくことになっていきます。自分の人生を、自分の力で歩いていける子に育てたいですね。

### 大輪のひまわりが育ちました。

2メートル28センチの大きな「ひまわり」に育ちました。

万田酵素のコンテストに応募しての花作りでしたが平山先生と年長さんの丹精のおかげで大輪のひまわりが咲きました。

「みんなで見守ったで賞」をいただきました。

優勝のひまわりは、なんと5メートル30センチ。すごーいです。

たくさん実ったひまわりの種が全部でいくつあるか数えたら、来年のために年中さんや年少さんに引き継ぎたいと思います。

ひまわり会 **体操服** 10月 8日 (水)、15日 (水)、22日 (水)

11月 7日 (金) ○の会 お話し会

11月 8日 (土) こもれび組、ひだまり組お楽しみ会

11月 10日 (月)～14日 (金) 個人懇談の週

11月 11日 (火) お誕生会

11月 12日 (水) ぎょう虫、尿検査

11月 14日 (金) お弁当の日

11月 22日 (土) せせらぎ組お楽しみ会

ひまわり会 **体操服** 11月 5日 (水)、12日 (水)、19日 (水)

### セアカゴケクモが新宮町の保育園で発見されました。

日当たりの良い暖かい場所、地面や人工物の窪み 穴、隙間 プランターの底、室外機の裏 庭に置いた靴などに生息します。

- ・咬まれないよう屋外の作業では、軍手など手袋を使用してください。
- ・素手で触らない。駆除は殺虫剤や熱湯をかけるなど、脚で踏み潰す等物理的な方法でもかまいません。・発見した場合は、自治体にご連絡ください。
- ・咬まれたときは温水や石鹼水で傷口を洗い流し、すみやかに医療機関にご相談ください。咬んだクモの種類がわかるよう できれば殺したクモを病院へ持参ください。